

未来のエネルギーをどうするのか？

祝島とスウェーデンでエネルギーの自立に取り組む人々の物語

ともに脱原発を考える上映会

ミツバチの 羽音と 地球の回転

鎌仲ひとみ監督作品



監督メッセージ

ここで生きていく決意が世界を動かす

瀬戸内海祝島では自給自足的な暮らしが営まれ、漁師やおばちゃんたちがきれいな海を守りたいと28年間も原発建設に反対してきた。島で一番若い働き手、孝くんはエネルギーの自給もしたいと望んでいる。しかし、圧倒的な経済力と権力が原発建設を推進し続けている。一方、北欧のスウェーデンでは脱石油・脱原発を決め、着実にエネルギーを自然エネルギーへとシフトし、持続可能な社会づくりが進んでいる。

どうしたら未来のエネルギーを自分たちの手で選択し、作り出せるのか。私たちと全く同じ普通の人々の感性と思いが国を超えて交差し、新しいビジョンを描き出す。未来を待たずに、今、未来を作り出す現場がここにある。自然と共振し、エネルギーを生み出すミツバチのような人々の羽音が聞こえてくる。

鎌仲ひとみ

全国600ヶ所以上で上映され、大きな社会的反響をよんだ

「六ヶ所村ラブソディー」(06年)より4年一。

「ヒバクシャ世界終わりに」、「六ヶ所村ラブソディー」に続く、

鎌仲ひとみ × グループ現代が世に問う(三部作)ついに完成!

監督：鎌仲ひとみ プロデューサー：小泉修吉 音楽：Shing02 撮影：石田まこと、牧原晴海、山本健 録音：河野圭一、藤原享隆
脚本文字：豊原洋、山岡美紅、齋藤愛 編集：辻井源 編集スタジオ：M1 録音スタジオ：東京テレビセンター 制作・配給：グループ現代 2010年 / カラー / デジタル / 135分

加古川シネマクラブ
一〇周年企画
第二弾

2012年1月25日(水)

① 1 : 30 ② 4 : 00 ③ 6 : 25

加古川総合文化センター

一般前売 1000円 (当日 1200円)

シニア・大学生・障害者 当日のみ 1000円

主催 加古川シネマクラブ (090-9283-0435)

後援 加古川市教育委員会

